

## 第20回マル得チケットの折込エリアのご案内について

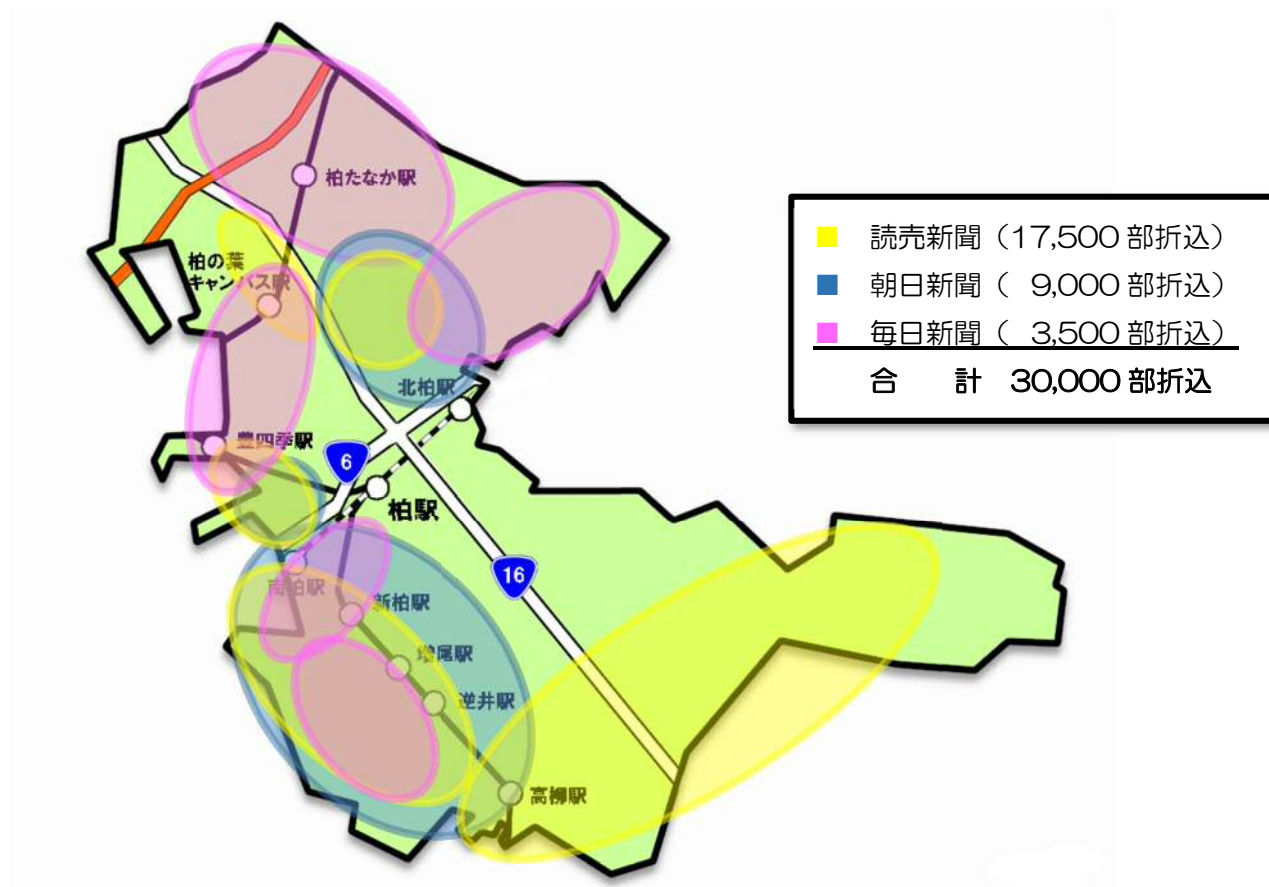
柏商工会議所

### 【配布エリア】

|                             |  |
|-----------------------------|--|
| <p>読売新聞<br/>約 17,500 世帯</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 柏市南部地域全域（南柏駅、増尾駅、逆井駅周辺、旧沼南町の一部）</li> <li>・ 柏市北部地域の一部（柏市若柴周辺）</li> <li>・ 柏市東部地域の一部（柏市松ヶ崎周辺）</li> <li>・ 柏市西部地域の一部（柏の葉キャンパス駅、柏市十余二周辺）</li> </ul> |
| <p>朝日新聞<br/>約 9,000 世帯</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 柏市南部地域全域（南柏駅、新柏駅、増尾駅、逆井駅周辺）</li> <li>・ 柏市東部地域の一部（柏市松ヶ崎周辺）</li> <li>・ 柏市西部地域の一部（柏市豊四季周辺）</li> </ul>  |
| <p>毎日新聞<br/>約 3,500 世帯</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 柏市北部地域全域（柏たなか駅周辺）</li> <li>・ 柏市東部地域の一部（柏市根戸、柏市布施周辺）</li> <li>・ 柏市西部地域の一部（柏の葉キャンパス駅、豊四季駅周辺）</li> <li>・ 柏市南部地域の一部（南柏駅、増尾駅、逆井駅周辺）</li> </ul>     |

※上記地域の中でも一部例外となる地域がある可能性があります。

### 【配布エリアの模式図及び配布部数について】



## 【配布エリアの特徴】

### ■ 柏市北部地域

- 域内の約30%が水田で、模式的に分けたエリアの中で一番居住人口が少ない（2万人弱）。人口構成は平均的。年齢構成の偏りは少ないが、子育て世代とシニア層がやや多い。
- 世帯あたりの平均収入は柏市内では高め。高所得者層（世帯収入 1,000 万円以上）の割合は他のエリアと同程度だが、世帯収入 500 万円以上ある比較的可処分所得が多めの世帯が全体の50%を超えている。
- 持ち家率がおよそ3/4（約72%）と高め。柏たなか駅周辺に集合住宅が増えているが、依然として戸建て住宅が多い（約60%）。

### ■ 柏市東部地域

- 居住人口が6.3万人と標準的。都内へ通勤するサラリーマンが多く居住しており、昼間人口は少ない。他エリアよりシニア層（特に60歳代）の構成割合が高い。
- 世帯あたりの平均収入は柏市内では標準的。高所得者層（同上）の構成割合は約12%。
- 持ち家率がおよそ3/4（約73%）と高め。域内に3～5階建ての中規模な集合住宅が点在しており、戸建住宅と集合住宅の構成比率はおおむね1：1。

### ■ 柏市西部地域

- 域内に大学のキャンパスや大規模な公園があり、居住人口は約5.5万人とやや少なめ。年齢構成の偏りは小さいが、子育て世代やその子ども、シニア層がやや多い。また、域内に工業団地があり、工員やその家族の居住も多くみられる。
- 世帯あたりの平均収入は柏市内では標準的。高所得者層（同上）の構成割合は約11.5%。
- 持ち家率はおよそ2/3（約67%）。以前は戸建住宅が多かったが、柏の葉キャンパス駅周辺の開発に伴って集合住宅が増加。現在の戸建住宅と集合住宅の構成比率はおおむね1：1。

### ■ 柏市南部地域

- 居住人口は約8万人とやや多い。都内へ通勤するサラリーマンが多く居住しており、昼間人口は少ない。また、他エリアよりシニア層（60歳代以上）の構成割合が高い。
- 世帯あたりの平均収入は柏市内では標準的。高所得者（同上）がやや多く、全体の12.3%を占めている。
- 持ち家率はおよそ3/4（約74%）と高い。戸建住宅が多く、集合住宅は小規模なものが中心。構成比率はおおむね2：1。